

ミュージカル牧場新聞

ツクイサンシャイン川崎宮前

のみなさん、こんにちは、「よこはまミュージカル牧場」です。3ヶ月ぶりの上演です。

この3ヶ月、「**四歳の男の子が将棋で勝ちつづけた**り」、「**カールを売るのをやめた**り、**パンダの子どもが生まれたり**してありますが

わたしたちは、何も変わりません、前回同様、にぎやかに送りしたいと思います。

大事なお知らせがあります…実は今日は人が少なく皆様のお力を借れないとミュージカルが作れません。すみませんが、一緒に歌を歌っていただきたいのであります。

■お願い

「夏の夜の夢」

「夏の夜の夢」

ところで今日は、シェイクスピアの書いた「夏の夜の夢」を取り上げてみたいと思います…「夏の夜の夢」は1595年くらい…今から420年くらい前にシェイクスピアが書いたお芝居です、420年前だとまだ江戸時代も始まっていません。「パック」という名前の妖精がでてきて人間の恋の悩みを解決してくれます…とは書いたものの「妖精」ってなんなんですか？「妖精」と「妖怪」は違うのかな？まあそんなことを考えながらお届けします。



これがシェイクスピアさん、すごく落書きをしたくなる感じの肖像画



今日はみなさんとの時期にちなんで一緒に歌を歌って「ミュージカル」を作りたいと思います。まず最初の曲は…この梅雨時期にちなんで「かえるのうた」です。順番にズレてうたつていく「輪唱」にチャレンジします。

「かえるのうた」

かえるのうたが
きこえてくるよ
クワックワックワックワ
ケロケロケロケロ
クワックワックワ

カエルと物語

実は「カエル」が出てくる話は洋の東西を問わずとも多いです。

カエルが出てくる話のかなりは「実は人間でした」「実は王子様でした」といったものが多いです、カエルのミステリアスな感じがそういう気にさせるのでしょうか。



さて、次の曲は、一週間ほど過ぎてしまいました。が、「たなばたさま」です。

「たなばたさま」

ささの葉さらさら
のぎばにゆれる
お星さまきらきら
きんぎんすなご
ごしきのたんざく
わたしがかいた
お星さまきらきら
空からみてる

ミュージカル牧場の願い事

武蔵小杉駅での湘南新宿と南武線の乗換がラクになりますように

■よこはまミュージカル牧場について

2008年夏に創設、「誰にでも楽しんでもらえるミュージカル」を考えて、作品を作りはじめました。最初はとても苦労しましたが、2010年頃より福祉施設などでの公演をスタートしたところ、ありがたいことにとっても喜んでいただけるようになりました。2016年には公演100回を達成しています。

古今東西の様々な題材を、カラフルな歌とダンスで彩りながら送り出すパフォーマンスはどんな人でもたちまち楽しい気持ちにさせると好評です。また「よこはま」の名前のとおり、横浜の埋もれた民話や伝承を掘り起こしてお届けするコーナーもあります。